

# 社会科 中学校 2年

単元名「第二次世界大戦と日本」  
大阪書籍 「中学社会」

## 単元の流れ（全8時間）

### 【第1次】

#### 主な学習内容

◇第1時 ドイツの動きを中心に第二次世界大戦について学ぶ。

#### 「活用」の力育成のために

既習の事項や資料から当時の状況を把握し、文章で表現する。

### 【第2次】

#### 主な学習内容

◇第2時 日本が東南アジアへ侵攻し、太平洋戦争をはじめた理由と経過を学ぶ。

評価問題

### 【第3次】

#### 主な学習内容

◇第3時 戦争の長期化と戦況の悪化による国民生活への影響を学ぶ。

評価問題

### 【第4次】

#### 主な学習内容

◇第4時 第二次世界大戦の終結にいたる経過を、戦後処理の動きを中心に学ぶ。

### 【第5次】

#### 主な学習内容

◇第5、6時 調べてきたことをもとにまとめ、発表原稿を作成する。

### 【第6次】

#### 主な学習内容

◇第7時 グループ内で発表会を行って相互評価し、1名代表者を選ぶ。

課題学習ワークシートはこちら

CLICK

### 【第7次】

#### 主な学習内容

◇第8時 各グループの代表者のレポート発表を聞き、「単元のまとめプリント」に取り組む。(本時)

#### 「活用」の力育成のために

資料から課題解決に必要な思考ができ、問題文や絵から場面の状況や資料等を使って説明することができる。(ポイント③)

評価問題

CLICK

単元指導計画例はこちら

### 単元目標

- 戦争にかかわる資料を調べたり、興味や課題意識をもって聞き取りを行うことにより、戦争の悲惨さや平和の尊さに関心をもっている。(関心・意欲・態度)
- 戦時中の生活の様子や戦争体験を聞き取ったり、自分で調べたことをもとに、戦争の実態や悲惨さ、生活の困難さを学ぶとともに、「戦争と平和」について考えることができる。(思考・判断)
- さまざまな資料や、身近な方々からの聞き取り調査等の結果を整理し、自分の受け止め方や考えを他者に分かりやすく発表することができる。(技能・表現)
- 戦争の経過や結果・影響などを地名や歴史的事象と関連付けて理解できる。(知識・理解)

### 「活用」の力を育てるポイント

- ①問題を把握するために、資料や自ら調べたことを関連付けながら整理し、筋道を立てて説明する活動を取り入れる。
- ②問題を解決するために資料や聞き取りから課題解決に必要な思考ができる。資料などを用いて説明する活動を重視する。
- ③本時のめあてを明確にし、本時の学習について自ら振り返り、学んだことを整理する。

HOME

本時の流れへ